

信州大学医学部附属病院 産婦人科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021年6月28日

「子宮内膜癌における発癌関連遺伝子発現の検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5222
研究課題名	子宮内膜癌における PPAR α および SREBP1 発現の検討
所属(診療科等)	信州大学医学部産科婦人科学教室
研究責任者(職名)	盧 郁(技能補佐員)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2025年9月30日
研究の意義、目的	子宮内膜癌における PPAR α および SREBP1 発現と臨床データを検討し、PPAR α と SREBP1 に関する脂質の代謝が治療標的となる可能性を検討することが目的です。
対象となる患者さん	1992年1月1日から2018年3月31日の期間に信州大学医学部附属病院で手術を行い、子宮内膜癌と診断された患者様です。
利用する診療記録／検体	年齢、組織型、病期、病理診断データ(組織型、組織学的悪性度、病期、リンパ節転移、腹膜播種、腹腔洗浄細胞診、脈管侵襲、その他の転移)、既往歴、手術日、手術術式、術後治療、転移の有無とその範囲、再発確認日、再発後治療、最終生存確認日、死亡確認日 ／手術で摘出された病理組織標本
研究方法	既存の標本を免疫染色し、PPAR α および SREBP1 発現と診療情報を比較することで診断や治療に役立つ情報を探索します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 盧 郁(医学部産科婦人科学教室・技能補佐員) 電話: 0263-37-2719

既存の検体や診療記録を対象に研究しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。